# 第１学年　美術科　学習指導案

【新潟市中教研　美術部　研究主題】
「豊かな感性を養い、主体的に創造活動を楽しむ生徒の育成」

１　題材名　　「　絵文字がしゃべりだす　」　（ デザイン　立体絵文字 ）

２　題材の目標
〇楽しく情報を伝える絵文字のデザインに関心をもとうとする　【関心・意欲・態度】
〇文字の意味や形から発想を自由に広げている【発想や構想の能力】
〇材料や用具の活かし方を考え、表現意図に合う表現を工夫している【創造的な技能】
〇漢字の意味と表現の意図を感じ取り、工夫した点やデザインの良さを話し合う【鑑賞の能力】

３　題材の評価基準

| 美術への関心・意欲・態度 | 発想や構想の能力 | 創造的な技能 | 鑑賞の能力 |
|---|---|---|---|
| ・文字のデザインおよび立体造形の面白さを感じ取り、関心をもって題材に取り組もうとしている。<br>・作品を多面的に鑑賞し、自己や他者が考えた造形の良さを感じようとしている。 | ・漢字から意味を適切に読み取り、イメージを膨らませて、色と形で造形的に表現しようとしている。<br>・粘土の可塑性と立体感を活かして造形しようとしている。 | ・加工粘土の特徴を生かして、量感のある造形表現をしている。<br>・自分のイメージにあった表現方法を工夫しながら、造形表現を追求している。 | ・他者の造形表現の良さや美しさを感じ取ろうとしている。<br>・鑑賞活動をとおして、色と形による情報伝達の面白さを感じ取り、その思いを伝え合おうとしている。 |

４　題材と指導の構想
（１）題材と生徒
　小学校時代に図画工作が好きだった生徒は８割近くおり、興味関心が高い生徒が多い。「好き」と回答した生徒は平面・立体半々の割合であった。「嫌い」と回答した生徒のほとんどは立体造形が好きだと回答したことから、平面での描画のスキルに自信がないことがうかがえる。
　交流の場面では、小学校からの経験もあり、自分の考えを他者の視点から知ること、他者の良いところを見つけられることなどに有効性を感じる生徒が３分の１程度いることがわかった。そのため、本題材でのコミュニケーションによる活動も、生徒にとって期待が大きく、活発な活動となることが予想される。

（２）指導の構想
　本題材は、平面デザインと立体造形を組み合わせた複合的な題材である。日頃から慣れ親しんでいる漢字を題材に絵文字のデザインをし、加工粘土を使用した立体絵文字の制作をする。粘土は可塑性という特徴をもっており、何度も作り直すことができる。鉛筆や絵の具など描画材を使用して平面で表現することとは異なり、自らの触覚を生かしてダイナミックに制作でき、思いをかたちに表しやすく、生徒にとって高い意欲や関心を持続しやすい素材である。また、発想の段階では漢字の意味を踏まえて絵文字を考案する。漢字とデザインのもつ情報伝達の機能を関連づけて漢字の意味を深く考察し、意味と形の関係を構築することや、漢字のもつ意味を色と形に表す面白さを味わわせたい。

以上のことをもとに授業を構成し、生徒が自分の想像力と感性をダイレクトに表現できるように、生徒の思いを丁寧に汲み取り、表現につなげられるように指導していきたい。

## ５　題材の指導計画（全１２時間）

| 時 | 学習のねらい（○）と<br>主な活動内容（・） | 評　価 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 関 | 発 | 技 | 鑑 | 評価規準 |
| 1 | ○絵文字の面白さと良さを味わう<br>・絵文字参考作品の鑑賞<br>（参考作品・教科書・資料集など） | ○ | | | ○ | ・絵文字にするには、漢字の持つ意味をかたちで表現することが重要になることがわかる。 |
| 2 | ○基礎技能の練習①<br>・レタリングの学習 | | | ○ | | ・基本的な明朝体・ゴシック体の書き方や書体の特徴を理解し、使うことができる。 |
| 3<br>本<br>時 | ○アイディアスケッチ①<br>（絵文字の発想・構想のポイント）<br>・グループ活動で発想・構想の方法を学ぶ。<br>・相互鑑賞を行う。 | ○ | ○ | | ○ | ・情報を色や形に表すことの重要性に気づく。<br>・漢字の持つ意味に重点を置いて、発想しようとしている。<br>・グループや他者との交流をとおして、情報伝達デザインの面白さを感じようとしている。 |
| 4 | ○アイディアスケッチ②<br>（主題の選択および発想・構想）<br>・もの、動き、様子を表す漢字から主題を決定し、絵文字のデザインができる。 | ○ | ○ | | | ・もの、動き、様子を表す漢字から主題を決定し、漢字の意味が伝わる絵文字のデザインができる。 |
| 5 | ○基礎技能の練習②<br>・粘土の加工法の練習 | | ○ | ○ | | ・つまむ、ねじる、くっつける、切る、表面を整える など粘土での制作における技法を理解し、使うことができる。 |
| 6<br>7<br>8<br>9<br>10 | ○作品制作<br>（第１～３次で学んだことを活用）<br>・下描き<br>・背景パネルの描画および着彩<br>・粘土で絵文字の立体部分を制作 | ○ | | ○ | | ・アイディアスケッチにもとづいて、A4 方眼紙に実物大で下描きをできる。<br>・アイディアスケッチにもとづいてイメージに合った色彩で背景パネルにアクリルガッシュで着彩できる。<br>・立体感を活かした思い通りの形を追求することができる。 |
| 11 | ○仕上げ<br>・部品をボンドで貼り合わせ、必要に応じて着色の仕上げを行う。 | | | ○ | | ・作成した絵文字の粘土部品をボンドでしっかりと貼り合わせる。<br>・貼り合わせた際の塗り残しを仕上げる |
| 12 | ○作品の鑑賞<br>・作品鑑賞を行い、自己の作品の振り返りと、他者の作品の良いところを味わう。 | ○ | ○ | | ○ | ・自他の作品の良さを味わおうとしている。<br>・他の作品を鑑賞し、作品から主題の漢字がどんな意味なのかを考え、工夫した点を読み取ることができる。 |

## ６　本時の計画（３時間目/全１２時間）

### （1）本時のねらい

・漢字の意味から発想し、形や色を工夫して漢字の意味を絵文字に表すことができる。
・作品から漢字の意味や制作意図を感じ取り、工夫した点や良さを語り合うことができる。

（2）本時の構想

学習課題に対する問題意識を高めるために、導入で鑑賞活動を行い、難しい漢字でも絵文字にすると意味が分かりやすくなる面白さを体感し、理解させる。また、漢字の持つ意味から発想しないと、漢字の持つ意味の伝達の機能を損ない、安直な表現になってしまうことを例示し、本題材は発想で情報伝達の機能を活かすことが重要であることに気づかせたい。

主体的・対話的で深い学びを促す手立てとして、①動詞または形容詞の漢字カードを準備し、カードを引いて、クラス共通で与えられたテーマについて、班でアイディアを考える。（漢字を選ぶ時間短縮。対話を通して考えを深めさせる時間を多く確保する。）②班のメンバーで話し合い、与えられたテーマについて協力してアイディアを練る（発想・構想の練習）③考えた絵文字について全体へ発表・共有を行う。（学習のまとめ・振り返り）

以上３点の学習活動を通して、今後自分でアイディアを練る際の、主体的な学びへと結びつけたい。

（3）本時の展開

| 学習活動 | 教師の働き掛け（発問・T）と予想される生徒の反応（S） | ■評価・○留意点 |
|---|---|---|
| 導入<br>参考作品の鑑賞から絵文字のもつ伝達の機能を知る。<br>（１０分） | **発問１　この漢字は何と読みますか。意味は何ですか。**<br> <br>→難しい漢字１字を例として提示。<br>S1「わからないな…」<br>S2「〇〇という意味かな？」　※ここでは答えは出さない<br>**発問２・発問３　これならわかりますか？**<br> <br>→発問１に提示した難しい漢字を絵文字で表されたものを提示する。<br>（悪い例。漢字の部首一部分だけを取り上げて、そのままかたちに置き換えたもの）<br>問２　虫偏を虫に変えたが、意味は全く別物になった例<br>S3「××虫という意味かな？」<br> <br>問３　良い例。意味をふまえて漢字の部首の一部がタコになっている。<br>S4「タコじゃないかな？」<br>教師がここで正解発表。　発問４へ。<br>**発問４　どうしてわかりましたか？**<br>S6「問3は旁（つくり）の一部がタコになっています」<br>T1「見たことのないような難しい漢字も、意味がわかるような絵文字にすると、絵文字がしゃべりだしてくるような感じがして、意味がわかりやすいですよね。」<br>**発問５　この漢字と絵文字の示す意味は一致していますか？**<br>T２「この２つの絵文字の表していることと漢字の意味は一致していますか？」<br>S７「最初の例は漢字の一部の虫がカミキリムシに変わってい | ○発問の提示は、プロジェクタ等で大きく映して全体で共有。<br>○ワークシート配布<br>○絵文字にしたときに意味が通ることが大切であること、意味を伝達する機能を損なってはいけないことに注目させる。<br>■楽しく情報を伝える絵文字のデザインに関心をもとうとする |

| | | |
|---|---|---|
| | るけれど、漢字の意味とは全然関係ないな…。」<br>S８「後の例は漢字の意味と絵文字が表していることが一致していてわかりやすい。納得できるな…。」<br>T３「そこで、今日の授業では絵文字がしゃべりだすような、意味が伝わってくる発想について学習していきます。」<br>**学習課題の提示**<br>**学習課題**<br>**絵文字がしゃべりだすためには？** | |
| 展開①<br>グループでアイディアスケッチ<br>（２０分） | T４（１名指名して）「この中から１枚、カードを引いてください。」<br>指名された生徒がカード（動詞・形容詞）を１枚引き、それが本時の**クラス共通の練習用テーマとなる。**カードに書かれている漢字について、**意味が伝わりやすくなるような**絵文字のアイディアを考える。<br>**生徒の活動①**<br>**班に１つホワイトボードとマーカーを配布。ホワイトボード上に話し合いながらアイディアスケッチする。**<br>T５「**制限時間１５分です。まず３分間各自でアイディアを考えます。残り時間内で、班でアイディアをまとめます。**できた班からホワイトボードを提出して発表者を決めて、発表の準備をして下さい。」<br>S9　班で話し合い、テーマについてアイディアを出し合う。<br>S１０　ホワイトボードにアイディアスケッチをする。<br>S１１　完成したら提出、発表のための準備をする。 | ○文字としての機能が損なわれない(意味の伝達をふまえた)絵文字にすることを注意するよう促す<br>○用具の配布<br>○タイマーで時間計測<br>■文字の意味や形から発想を広げている |
| 展開②<br>制作したアイディアの発表・交流<br>（１０分） | T６「それでは、発表してもらいます。班の発表者は自分たちの班のアイディアスケッチの解説をお願いします。」<br>**生徒の活動②**<br>**班のホワイトボードに描いたアイディアスケッチについて、クラス全体に発表。**<br>**聞いている側は、良いと思ったところを記録しておく。**<br>**後で発表者へフィードバックする。**<br>S１２　自分の班のアイディアについて発表する。（発表者）<br>S１３　他の班の良いところを付箋に記入。<br>S１４　他の班の良いところを当該の班に伝える。<br>S１５　参考にできると思った意見についてメモをとる。 | ■漢字の意味と表現の意図を感じ取り、工夫した点やデザインの良さを話し合う<br>○事前に付箋を配布し、コメントを記入。当該の班に渡して交流できるようにする。 |

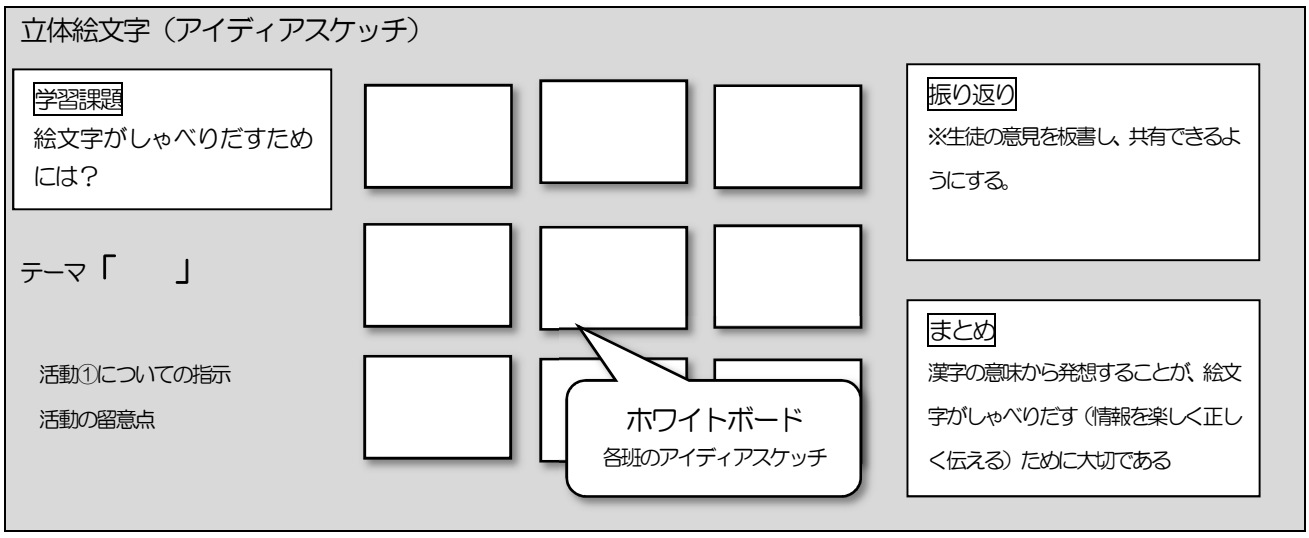
| | | |
|---|---|---|
| まとめ<br>（５分） | T7「班で絵文字のデザインを考えてみて、絵文字のアイディアを考えるうえでどんなことが大切でしたか？」<br>※生徒を指名し、自分が参考にしたいと思った意見を発表させる。<br>S１６「漢字の意味を込めた発想をするのが大事だ。」<br>S１７「漢字のかたちだけでなく、背景や色合いも意味を表せるな…」<br>T8　出てきた意見の板書から、まとめを行う。<br>**まとめ**<br>**漢字の意味から発想することが、絵文字がしゃべりだす（情報を楽しく正しく伝える）ために大切である。**<br>T9「まとめとして、板書したことから自分で“大切だな”とか、“つかえるな”と思ったことをワークシートの振り返りに記入しましょう。<br>S１８ワークシートに振り返りの記入 | ○振り返りを板書<br>○まとめとして、重要だと感じた点についてワークシートに記述させる<br>（後日評価で使用）<br>■漢字の意味を、形や色で表現する面白さに気づくことができる |
| 後片付け<br>次回の授業内容の確認<br>（５分） | T１０「班でホワイトボードとペンの返却をして下さい。ワークシートは個々にファイルに保管しておいて下さい。自分のアイディアスケッチが完成したら、後日回収して採点を行いますので、紛失しないようにしてください。」<br>S１９　後片付けをする<br>T１１　次週の授業の内容や持ち物を確認する。 | ○片付けをグループで協力して行い、次回の授業の内容と持ち物の確認を行う |

（3）本時の評価

- 楽しく情報を伝える絵文字のデザインに関心をもつことができる（関心・意欲）
- 文字の意味や形から発想を広げている（発想・構想）
- 漢字の意味と表現の意図を感じ取り、工夫した点やデザインの良さを話し合うことができる（鑑賞）

## 7　板書計画

※　参考作品例等は、黒板外に、プロジェクタまたはテレビに映して提示する予定。



絵文字がしゃべりだす　　アイディアワークシート

# 学習課題　「絵文字がしゃべりだすためには？」

１年　　組　　番　　氏名

| | |
|---|---|
| 蛸 | 問１<br>この漢字の意味は？<br>私の答え　…【　　】 |
| | 問２<br>問１の漢字の偏（へん）を、絵文字に変えました。どんな意味に感じられますか？<br>私の答え　…【　　】 |
| | 問３<br>問１の漢字の旁（つくり）を、絵文字に変えました。どんな意味に感じられますか？<br>私の答え　…【　　】 |

## まとめ

絵文字がしゃべりだすためには、

が大切である。

## 練習課題　「　　」

下の欄は、各自でアイディアスケッチを描いたり、メンバーに図で説明したりするために使ってください。

## 振り返り

今日の授業で“大切だな”“使えるな”と思ったことを記入しましょう。

練習のための漢字（例）

動きを表す漢字

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 投 | 貼 | 走 | 飛 | 押 | 搾 |
| 捕 | 破 | 歩 | 落 | 引 | 混 |

様子を表す漢字

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 早 | 堅 | 暑 | 溶 | 浮 | 大 |
| 遅 | 柔 | 寒 | 固 | 沈 | 小 |